



あかまつ

令和5年度

第41号

令和5年12月14日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

スポーツ集会「5本綱引き」

12/11(月)

健康委員会主催のスポーツ集会がありました。南っこグループが赤と白のチームに分かれ、5本の色違いの綱を取りあう5本綱引きで競いました。スタートの合図で綱引きを始め、5本中3本先に自分の陣地まで引いた方が勝ち!というルールです。



3年目となる恒例の集会ですので、「こっちに人数が足りないからもう少し来て」というような作戦を考えているチームがありました。やるからには勝ちたい、そんな思いが交錯します。一人で二人を相手する子がいたり、内靴が脱げても頑張る子がいたり、引きずられても笑顔だったり…、みんな夢中で参加していました。仲間の力を結集して全身を使って綱を引っ張り、仲間との協力の大切さを再確認することができた集会でした。

秋田ふるさと村；4年FW

4年生は、12日(火)にふるさと村へ出かけました。プラネタリウムでは、秋から冬の星座を観察し、頭上に広がる満天の星に歓声が上がりました。月の動きや人工衛星から見た惑星の大きさなど、宇宙の不思議を調べたくなるような仕掛けに大満足の4年生でした。また、七宝焼の手作り体験では、自分でデザインしながら丁寧に絵付けをして完成。きれいに仕上がった作品は4年生の学習の思い出の品になるとともに、伝統工芸の素晴らしさを実感することができました。

近代美術館では、優れた美術作品を鑑賞しました。もぐもぐ広場ではメニューを見ながら予算内でしっかり食べるなど、ふるさと村を大いに楽しんだ4年生でした。



警察署・消防署；3年FW

13日(水)に3年生が社会科の授業の一環で、大仙警察署と消防署に見学に行きました。警察署では、防犯グッズに触れました。子どもたちは事故のない生活をしていく大切さをしっかり学ぶことができました。まちを守る仕事への感謝と憧れも抱くことができたようです。

消防署でも1秒でも早く現場に到着し、人の命を助けたり、守ったりするために様々な工夫や努力をしてくださっていることを実感しました。

どちらも危険なお仕事ではありますが、強い使命感と誇りをもってお仕事をしてくださっていることがひしひしと伝わってくる3年フィールドワークでした。



大仙市小・中学生「スキーシーズン券」配付しました



大仙市では、市内の小・中学生が厳しく長い冬を健康で楽しく過ごすことができるよう、市内3つのスキー場のリフト利用を無料にしています。今年も、子どもたちにとってスキーを楽しみながら秋田の冬を満喫できるといいなと思います。無料でリフト利用をするために、本日、「スキーシーズン券」を配付しました。市教育委員会から、使用上の注意について記した案内が届いていますので、お子さんと一緒に必ず目を通してくださるようお願いいたします。